

お客様の未来を創る最適なパートナーとなります

私は事業や会社を引っ張っていく人の助けになる仕事がしたいという思いから、様々な業種業界の幅広いサポートができるメガバンクに入行し、法人営業をしていました。しかし、次第に当初抱いていた志から離れ悩んでいた際、経営者、関係者が妥協なしに本気で企業の未来を変革するM&Aの奥深さに魅了され、M&A業界へ踏み込みました。

M&Aは相手への細やかな配慮やケアが非常に重要ですが、決まったやり方があるわけではありません。そのため1社ごとにそれぞれの方法で臨機応変に動く必要があります。これをやってあげれば大丈夫というルールがないからこそ、任される裁量も大きく非常にやりがいを感じています。

これからもM&Aを通じて関わるお客様のことを徹底的に考え、お客様の未来を創り、繋いでいく最適なサポートをしてまいります。

(事業法人部 上野晃平)

会社概要 (2022年3月31日現在)

会社名	株式会社ストライク
設立	1997年7月
資本金	8億2,374万円
拠点一覧	東京本社/札幌/仙台/名古屋/大阪/高松/広島/福岡
事業概要	M&A仲介業務

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的な視点で当社株式を保有していただくために株主優待制度を導入しております。

●対象となる株主様

毎年9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された、1単元(100株)以上を保有する株主様

※中間期は株主優待を実施していません。

●株主優待の内容 **クオカード 1,000円分を贈呈**

株主メモ

証券コード	6196
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
基準日	9月30日
剰余金の配当の基準日	期末配当 9月30日 中間配当 3月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 および電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)
取次所	三井住友信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載方法	電子公告により行います。 公告掲載URL: https://www.strike.co.jp/ やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	19,354,200株
株主数	4,005名

コーポレートサイトのご案内

当社の企業概要、財務情報などに加え、M&Aについて理解を深めていただくコンテンツを掲載しております。

2021年11月に、より快適にご利用できるコーポレートサイトを目指し、デザイン・構成を一新いたしました。



<https://www.strike.co.jp/>

トップメッセージ

2021年は新型コロナウイルスのワクチン普及により、経済活動の正常化に向けた兆しが見られました。このような環境下で中堅・中小企業を対象とするM&A市場は、売り手・買い手双方からの需要拡大が継続する見通しです。当社の2022年9月期第2四半期は、売上高5,216百万円、営業利益1,994百万円といずれも過去最高の業績を達成しました。

M&Aの成約組数は99組に達し、これまでの最多であった70組を大きく上回っています。かねてから積極的に行ってきたM&Aコンサルタントの採用が功を奏し、成約組数の増加に寄与しています。また、昨年7月の料金体系変更により、譲渡希望企業から受領する着手金を廃止することで新規受託件数も増加傾向にあり、中長期的な成長に向けて適切な施策を展開しています。

2022年4月以降も、当社の主要な事業領域である中堅・中小企業のM&A市場は、拡大が続くと見込んでおります。経営者の高齢化は進んでおり、後継者不在は依然として深刻な状況です。M&Aはこの問題を解決する有力な手段であり、社会問題の解決に一層取り組んでまいります。

当社は今年7月に創立25周年を迎えるにあたり、改めて「世界を変える仲間をつくる。」というミッション・ステートメントを制定いたしました。ひとりひとりの力はとても小さくても、皆が集まり組織になることで大きな力を発揮できるようになります。組織と組織が一つになれば、さらに大きなことができるようになります。仲間になることで、できなかったことを実現できる。それがM&Aの本質であると考えます。

「世界を変える仲間をつくる。」という言葉にある「世界」は、お客様のさまざまな想いに置き換えることができます。例えば「業界を変える仲間」、「地域を変える仲間」、「環境を変える仲間」、そうしたお客様の想いの実現に向け、これからも尽力してまいります。

ストライクのミッション

世界を変える仲間をつくる。

仲間になれば、現状を打破できる。
仲間になれば、その課題を解決できる。
仲間になれば、もっと豊かになれる。
仲間になれば、もっと大きなことができる。

ひとりひとりの力は小さいけれど、
仲間になることで、大きな力を発揮する。

仲間づくりには困難がつきものだが、
それを乗り越えた先に、
今は違う新しい世界が待っている。

だから私たちは、
全力で、困難を乗り越えるお手伝いをする。
M&Aに関わる人々の想いと徹底的に向き合い、
声を聞き、共に悩み、どんなときも
明るく前向きなエネルギーで最高の未来をひらく。

世界を変える仲間をつくる。
私たちはストライクです。



代表取締役社長
荒井 邦彦



Topics 01 幅広いマッチングサービスの展開を目指して

後継者不在で事業承継を希望する中小事業者への支援拡充を目的に、当社は株式会社ライトライトと資本業務提携契約を締結いたしました。

ライトライトは事業承継を希望する中小事業者と事業を譲り受けたい継業希望者をweb上でマッチングさせるサービス「事業承継マッチングプラットフォーム relay(リレイ)」を運営しています。従来のM&Aマッチングサイトと異なり、どんな想いで企業や店舗を運営してきたかオーナーの横顔を含めた想いを記事化し、後継者を公募する点が特徴です。当社が持つ全国各地の拠点および、提携金融機関等のネットワークを通じて「relay(リレイ)」を活用することで、後継者問題を抱える中小企業及び小規模事業者へ、これまで以上に幅広いマッチングサービスの展開を目指してまいります。



Topics 02 医療業界向けM&A仲介サービスの強化に向けて

医療業界における後継者不足の問題解決のため、当社はエムスリー株式会社との業務提携を強化し、医療業界向けM&A仲介サービスを本格的に展開いたします。

エムスリーは日本の医師の9割にあたる30万人以上が登録する医療従事者専門サイト「m3.com」を運営し、「m3.com」を通じて医療機関の第三者継承に関するコンサルティングサービスを提供しています。エムスリーの有する譲受希望者のデータベースと当社のM&Aマッチングノウハウを活用することで、サービスを強化し、地域医療の存続と発展に貢献してまいります。

Topics 03 会計事務所向けM&A仲介サービスを開始

当社は株式会社税務研究会と共同で会計事務所向けM&A仲介サービスの提供を開始いたします。

税務研究会は、会員読者数10万人に上る「税務通信」「経営財務」を刊行しており、会計事務所向けでは圧倒的な認知度を誇ります。今後は共同で会計事務所向けのM&A勉強会や相談会を開催し、会計事務所およびその関与先企業がより身近にM&A仲介サービスにアクセスできる環境の構築に努めてまいります。



Topics 04 『M&A年鑑2022』を刊行



当社が運営するM&A Online編集部編著による『M&A年鑑2022』を、2022年1月に刊行いたしました。刊行は前年版に続き2度目となります。

本書は2021年の上場企業による877件の全M&Aデータを網羅し、M&A金額上位50やTOBの推移など、データでの2021年のM&Aについての総括や、M&A市場のトレンド分析により、1年間の上場企業のM&A動向をさまざまな角度から見渡せる内容となっています。

また、2021年のトピックスの一つである新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大で、減少した海外M&Aの動向についても掘り下げています。識者インタビューのコーナーでは今回、中小企業庁の角野然生長官、京都大学大学院の松本茂特命教授にご登場いただき、2021年から2022年のM&Aをテーマにインタビューしました。

お知らせ

ストライクはプライム市場へと移行いたしました

2022年4月4日より当社は東京証券取引所新市場区分「プライム市場」に移行いたしました。

プライム市場は、多くの機関投資家の投資対象になりうる規模の時価総額を持ち、より高いガバナンス水準を備え、投資者との建設的な対話を中心に据えて持続的な成長と中長期的な企業価値の向上にコミットする企業向けの市場と位置付けられています。

当社はプライム市場上場企業として、コーポレート・ガバナンスのさらなる充実を図るとともに、株主をはじめとする、ステークホルダーの皆様の信頼と期待に応えるべく、中長期的な企業価値のさらなる向上に取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年3月よりM&A仲介協会代表理事に
当社代表取締役社長 荒井 邦彦が就任

一般社団法人M&A仲介協会は、設立趣旨に賛同した13社のM&A仲介業者及び金融機関等が入会し、当社を含む幹事会社3社を加えた計16社が、2022年4月より本格的な活動を開始しております。協会での活動を通じて、中小M&Aガイドラインに関する啓蒙と遵守の促進、M&A支援人材の育成サポート、M&A仲介に係る苦情相談窓口の運営等を通じて、公正で円滑な取引を推進し、M&A仲介業界の健全な発展に取り組めます。

業績ハイライト

